



2016サマーキャンプin網地島 号外



2016 サマーキャンプ in 網地島は、海・山に囲まれた最高のロケーションの中、実施しました。今回のキャンプのテーマは

「自分でやる！」という経験値＝子供の伸びしろ

自宅から離れた二日間、「自分のことは自分でやる」のは当たり前。周りの仲間と協力できないと様々な問題（困難）は乗り越えられません。何もしなければ楽しめない環境で自分から遊びを作り出していく姿が見られました。初めて顔を合わせる子も多くいたと思いますが、遊びを通してすっかり友達になっていました。海水浴・シーカヤック・虫取り・魚釣り・・・など初めて経験すること、最初は周りを伺いながら慎重に遊んでいた子供たちも少し時間がたてば周りのみんなと一緒に海にダイブ！！

そんな姿が印象的でした。
今回「自分から動く大切さ」や「いろいろと考えて行動することの難しさ」など成長のカギとなる経験を多くできたのではないかと思います。この経験をしっかり生活に活かしていきましょう！！



あさり発見！！



貝殻発見！！



初シーカヤック！！



まぶしいポーズ！！



虫取り



親友→「心友へ」



みんなのHERO

編集後記

今回2016サマーキャンプin網地島にご参加いただいたみんな、暑い中ありがとうございます。今回の参加者は仙台14名・山形23名の計37名の参加でした。2日間を通して今回初めて体験したことが多くあったのではないかと思います。子供たちには驚かされることもありましたが、初めて乗ったシーカヤックに当初苦戦していたものの、少し経てば沖に向かって挑戦している。そんな姿から子供たちの学び力・成長する力に驚かされました。また虫取りや魚釣りなどでは、早々とカブトムシを捕まえる子やなかなかみんなが釣れない中、カレイを釣り上げる子など初めてとは思えない成果を上げる子もいました。

そういう経験も全ては「自分でやる」のテーマに沿い、自ら動いて成し遂げた成果だと思います。

今回の「超・実戦型サマーキャンプ」を通して、心身共にたくましく成長し、充実感たっぷりのキャンプにできなかったのではないかと思います。今回の経験を自信に変えて、これからの生活においても「自分でやる」を実践していきましょう！！



ホームページから
僕たちの写真見
つけてみてね



「イベントフォトストア」を検索
または、下記URLで検索してください。

【URL】 <http://event.i-pri.net/>

【マイページID】 avansummer

【アクセスコード】 avanzare08





アバン かわらばん

アバンツァーレジュニア
サッカークラブ公式会報誌

クラブ公式の
ホームページは

アバンツァーレ

f アバンツァーレ公式
Facebook

フェイスブック
アバンツァーレ仙台SC

簡単
検索

号外!

2016夏季強化合宿in秋田

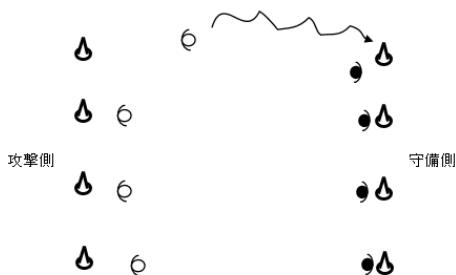


2016夏季強化合宿は、秋田県のスポーツ秋田さんのホームグラウンドである「スポーツタウン」を利用させていただき、開催しました。合宿は、5・6年生中心の「グループ戦術」をテーマにするグループ、4年生以下中心の「1対1」をテーマにするグループの、2グループに分かれて練習を行いました。学年ごとにテーマをわけての合宿は初の試みでしたが、考えていた以上に良かったと感じています。もちろん全体が同じテーマで行うことも良いことですが、学年ごとにテーマを分けることで、選手たち自身が今の自分たちの課題を認識しながら練習をできていたように思います。自分たちがステップアップするために必要な、「これから何をしなければいけないか」に気づくことで、選手たちが自らの意志で課題に取り組み成長することができたのではないのでしょうか。そして、合宿という普段と違った環境の中で練習することにより、改めて真剣にサッカーに取り組むことの大切さや素晴らしさを認識できた3日間になったのではないのでしょうか。

6・5年生テーマ

～グループ戦術～

グループ戦術では、ボールを持っていない選手がどう関わるか、ボールを持っている選手はどういう持ち方をするかを確認しながら行いました。サッカーの試合では、1人の選手がボールを持てる時間はとても短いです。20分の試合のうち何分ボールを受け、持つことができるでしょうか？長くても4分程度です。だからこそ、ボールを持っていない時に何をすることが重要で、選手たちとともに何がベストなのかを考え取り組みました。合宿で行ったw-upをご紹介します。



攻撃側は、4人で協力して、守備側のコーンを1つタッチ出来たら勝ち。守備側は、攻撃側の4人を全員タッチして捕まえたら勝ち。というルールです。意外と個人突破では難しいです。



4年生以下テーマ

～1対1、対人～

4年生以下のグループでは、「1対1」のテーマに基づき、オフェンスでは、相手との距離・間合いの大切さ、ボールコントロール技術（相手の遠くでボールを動かすことや、軸足を動かすこと）などを時間かけてトレーニングしました。ディフェンスではファーストアプローチの質に取り組みました。また、普段から取り組んでいる「とられたら、とりかえす」も一歩すすめて「とられたら、すぐにとりかえす」「自分自身が1人目の守備につく」を繰り返してトレーニングしました。合宿中の交流試合でも意識し、試合という実践的な場面手も大事に取り組んでいました。選手全員がディフェンスにあたり「取られたらすぐにとりかえす」を実践し、オフェンスでも、合宿のテーマを活かしてゴールを決めたりと随所に選手たちの頑張りが見られました。暑いなかでの練習ということもあり、集中が途切れたり、余裕がなくなっているような場面も見受けられましたが、みんなで声を掛け合い3日間よく頑張っていました。今回の経験を今後の練習にも活かし、これからも成長していけるよう取り組んでいきましょう。

夜の秘密特訓!

リフティング強化!

夜の秘密特訓を行いました。内容は、「リフティング」です。90分間ひたすらリフティングの練習。今まで自主練習で長い時間やることもあるかと思いますが、集中して取り組んだ90分間はあったでしょうか。ただ、リフティングをしたわけではありません。今回は、屋内という環境もあり「裸足」で行いました。「裸足」で行うことで、ボールの感覚を知り、上達のスピードを上げるという秘密特訓を行いました。この練習は、サッカー王国ブラジルでは、当たり前前の環境として取り組んでいます。今後も練習してみてください!ただし、裸足で練習する場合は、危ないかを確認しながら行ってください!



2016サマーキャンプin網地島

2016 サマーキャンプ in 網地島は、海あり・山ありの最高のロケーションの中、実施しました。今回のキャンプのテーマは

「自分でやる！」という経験値=子供の伸びしろ

自宅から離れた二日間、「自分のことは自分でやる」のは当たり前。周りの仲間と協力できないと様々な問題（困難）は乗り越えられません。何もしなければ楽しめない環境で自分から遊びを作り出していく姿が見られました。初めて顔を合わす子も多くいたと思いますが、遊びを通してすっかり友達になっていました。海水浴・シーカヤック・虫取り・魚つり・・・など初めて経験することに、最初は周りを伺いながら慎重に遊んでいた子供たちも少し時間がたてば周りのみんなと一緒に海にダイブ！！

そんな姿が印象的でした。

今回「自分から動く大切さ」や「いろいろと考えて行動することの難しさ」など成長のカギとなる経験を多くできたのではないかと思います。この経験をしっかりと生活に活かしていきましょう！！



ホームページから
僕たちの写真見
つけてみてね



編集後記

今回2016サマーキャンプin 網地島にご参加いただいたみんな、暑い中ありがとうございました。今回の参加者は仙台14名・山形23名の計37名の参加です。2日間を通して今回初めて体験したことが多くあったのではないかと思います。子供たちの適応能力には驚かされることもありました。初めて乗ったシーカヤックに当初苦戦していたものの、少し経てば沖に向かって挑戦している。そんな姿から子供たちの学ぶ力・成長する力に驚かされました。また虫取りや魚釣りなどでは、早々とカブトムシを捕まえる子やなかなかみんなが釣れない中、カレイを釣り上げる子など初めてとは思えない成果を上げる子もいました。

そういう経験も全ては「自分でやる」のテーマに沿い、自ら動いて成し遂げた成果だと思います。

今回の「超・実戦型サマーキャンプ」を通して、心身共にたくましく成長し、充実感たっぷりのキャンプにできたのではないかと認めます。今回の経験を自信に変えて、これからの生活においても「**自分でやる**」を実践していきたいと思います！！



「イベントフォトストア」を検索
または、下記URLで検索してください。
【URL】 <http://event.i-pri.net/>
【マイページID】 avansummer
【アクセスコード】 avanzare08